



アーティストからのことば



© 浅田 政志

有門正太郎

- ・キタQアーティストふれあいプログラム
- ・北九州市子ども・若者応援センター YELL 芸術体験ワークショップ
- ・北九州芸術劇場 × 北九州 YMCA 学院 × 小倉中央市民センター

芸術体験ワークショップでは、昨年に引き続き人形劇の映像作品に挑戦しました。沢山アイデアを試しながら完成した人形劇。参加者の心の扉が少しずつ開いていく瞬間はいつも胸が高鳴ります。いつか多くの方に見てもらえる機会があると嬉しいです。学校アウトリーチでは、毎年素敵な出会いがあります。また沢山の小・中学校の子どもたちに逢えますように。

セレノグラフィカ (隅地菜歩・阿比留修一)

- ・キタQアーティストふれあいプログラム
- ・北九州芸術劇場 × 市内市民会館

言葉を変えなくても、車椅子の操作を通じて途切れずに交信している先生と生徒さんたちが一緒に踊った「若者のすべて」。目一杯交流している6年生たちと3年生がフリースタイルで弾けた「あんまりあなたが好きなので」。全学年が息を合わせてトライした「楽園へ行こう!」。いくつもの忘れられないダンスナンバーで、身体の花々が咲く。



© Ai Hirano



© 小林直博 (鶴と亀)

田村一行

- ・北九州芸術劇場 × 北九州 YMCA 学院 × 小倉中央市民センター

新しい風景を見るためにまず必要なものは、「新しい風景」ではなく「新しい目」です。今まで近くにいなながら触れ合うことの少なかったという YMCA 学院の留学生の皆様と地域の方々、この出会いを通じて「新しい目」を手に入れ、いつもの場所に新しい価値観を見出し、新しい関係を築ききっかけとなっていれば幸いです。

内藤裕敬

- ・北九州芸術劇場 × 市内市民会館

一体、何が起きるのかしら？ どんなもんと出会う？ 何を思う？ 何に気づく？ そしたら私は、どう変わる？ 予期せずして出会う様々と俺は生きてきちゃったなあ。それで、こんな人間になっちゃいました。今の俺は出会いとその体験で作られちゃった。出会いと体験をどう受け取るか？ そう思えば、なるべく豊かな出会いと体験にめぐり逢いたいです。それは、地域に根ざした公共施設で見つけられるかもしれない。熱心にWSを受けてくださった、北九州市の皆さんを見ていて、改めて思いました。



© 大河内 祐

中村恵恵

- ・バレエダンサーのためのコンテンポラリーダンスワークショップ

ワークショップは、ロールアップやオフバランスなどクラシックバレエにはないテクニックを学ぶことから始まりました。緊張した雰囲気の中真剣に学ぶ姿勢が印象的でした。後半には即興の基礎を学びましたが、参加者同士が刺激しあう素敵な時間となりました。ダンスを通じて、他者と出会い、他者との出会いを通じて自分自身と出会う、そんな貴重な体験でした。

中村蓉

- ・地域のアートレトリナー創造事業

北九州の財(たから)は財団の皆さん自身だ!と、この企画を通じて何度も実感いたしました。音楽が、踊りが、そんな北九州の街と人の魅力を引き出せていたら嬉しいです。「歴史と今の交差点」である文化を、これからも繋ぎつづけていただきたいと思いますし、私もその一端を担えたらと思います。



© 金子 登帆

ノゾエ征爾

- ・ノゾエ征爾演劇ワークショップ

みなさん、始める前と後ではまるで表情が違って、晴れやかに帰っていかれる姿にむしろこっちが元気をいただきました。でも大切なのは、必ずしも晴れやかになることでもないし、恥ずかしいまま終わる人もいたっていいわけだし、要は、ここにそういう機会があったということ。そしてそこに勇気を出して参加してみてくれた方々がたくさんいたということ。キタキューブのこの貴重な活動を応援しております。

乗越たかお

- ・コンテンポラリーダンス講座

本講座はスタッフの手厚いサポートがあり、各2時間・初級中級と2回に分けて行った。参加者のダンスへの関心と意識は高く、質問も活発で、普段から貴劇場のダンスへの取り組みの手ごたえを感じた。おかげで参加者の理解を踏まえながら、ダンスへの先入観や苦手意識を解きほぐし、より深く自由にダンスを楽しむ契機となったと思う。



太めパフォーマンス (乗松薫・鉄田えみ)

- ・キタQアーティストふれあいプログラム
- ・キタゲキローカルアーティスト協働プログラム

ふれあいプログラムでは、アシスタントとして特別支援学校へ。子ども達が自ら表現してくれる切実な動きに心揺さぶられました。ローカルアーティストでは、タオルを武器に鼻水や嫉妬(無くしたいもの)と戦い退散させる場面も。果敢に取り組む皆さんに惚れ惚れ。今後は市民参加作品の制作に向けて活動します。ぜひどこかでお会いしましょう!

守田慎之介

- ・高校生のための演劇塾
- ・キタQアーティストふれあいプログラム
- ・八幡図書館連携企画 戯曲を読む講座
- ・北九州市子ども・若者応援センター YELL 芸術体験ワークショップ

今年も様々な形のワークショップに関わらせてもらい、たくさんのお出会いに感謝! 八幡図書館では演劇をほとんどやったことのない中学生と創作をし、稽古を重ねることに面白ポイントを見つけ、発表ではお客さんの反応を楽しみ、小さな綻びもみんな協力して補っていく姿に、創作する楽しさを再発見しました。ありがとう!



山田うん

- ・U25 向けダンスワークショップ

作品鑑賞後の作品体験は、互いに共通言語を持つような流れであり、参加者もアシスタント講師も短時間で繋がりました。そして自由に体を解放させることと、コントロールして表現すること、どちらも全身のアンテナをフルに張り、スポンジのように吸収し、皆エネルギーに前のめりに楽しんだり学びに繋がったりして頂けたと思います。